

月度 例会 山行報告書 個人		報告者	井出敏子	参加 メンバー	CL:井出敦夫 井出敏子
		報告日	9/23		
山域	北海道	山行日	27年7月21日(日)		
山名	雌阿寒岳				

山行目的	北海道の百名山を楽しむ	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	-------------	--------------------

配布先
総会参加数
山行: 1
リーダー
原紙:
会事務局

ルート図 (地図を見て正確に)

1/2.5 万地形図:

2015/7/21
2:30 起床
行動食買出し
4:05 雌阿寒岳野中温泉
駐車場
4:35 出発
5:45 4合目
6:40 7合目
7:35 頂上 1499m
8:05 下山開始(敏子)
阿寒富士へ(敦夫)
10:15 駐車場着(敏子)
11:10 駐車場着(敦夫)

コマクサ



〈山行報告〉

昨日の膝の痛みが僅かに残るものの、予定通り出発する。途中、傾斜がきついところがあるが、ハイマツ林を抜けると、湖のオンネトーが見えてきた。時々、吹く風が心地良い。九合目になると、なだらかになり、赤沼が望める。見渡す限り活火山の雰囲気満載だ。硫黄の匂いもプンプンである。頂上で、私は元のルートを下り、主人は阿寒富士を経て、オンネトーへ下るコースを選択する。下山は昨日の反省を活かして、膝に負担をかけないように、スマートな下りを心がけ、無事に野中温泉駐車場に着いた。この7日後、雌阿寒岳は噴火警戒レベル2となり、火口周辺規制が発表された。(敏子)

計画時は一日で雌阿寒岳、雄阿寒岳の二つを制覇するぞ!と、意気込んでいたのだが頂上に着く頃、その勢いはない。火口の断崖絶壁の下には白煙と硫黄臭が充満し、登山者を吸い込むように待ち構えているようで足がすくむ。妻が頂上から下山する様子を見届け、私は阿寒富士まで走り、オネトー経由で野中温泉へ下山した。今日も火山、湖、原生林、高山植物と変化のある山を存分に楽しめた。(敦夫)



確認
(リーダー)
井出
15/9/23
敦夫

作成
(報告者)
井出
15/9/22
敏子

〈リーダー所感〉

翌日、登り損ねた雄阿寒岳に登れないかと画策したが、既に天候が下り坂で雨。回復の見込みもなく断念。せっかくここまで来たのだから…の欲は禁物。定年後のお楽しみに残しておく。(敦夫)